

令和 5 年度 事業計画

【美術館運営方針】

- ① 市民の関心の高いテーマや社会の今日的な課題に留意し、魅力ある企画展や館所蔵品展を実施する。
- ② 生涯学習の場として普及活動を充実し、美術への関心を高める。
- ③ 長岡市ゆかりの美術資料の調査研究と収集・保存を行い郷土の作家を広く紹介する。

1 展覧会事業について

年間を通して、企画展 2 本（挿絵等、油彩画）、館所蔵品展 2 本、こども関連の作品展 2 本を計画。夏の企画展については、全国的に人気の中原淳一展を企画し、広く市民に美術への関心を持ってもらうことを目的に計画した。

展覧会名	会期	内容
館所蔵品展 ～春の展示～	① 4月1日～4月16日 ② 3月5日～3月31日	日本画・洋画・書などの館所蔵作品を紹介
館所蔵品展 初夏の展示 特集・丸山正三	4月29日～7月2日	丸山正三のヨーロッパシリーズ、日本刀ミニコーナーなど
中原淳一展 ～美しく装うことの大切さ～	7月15日～10月1日	『ひまわり』『それいゆ』などに掲載された挿絵など約 100 点を展示。
写実の軌跡Ⅱ 椿悦至展	10月11日 ～11月19日	栃尾出身の油彩画家椿悦至の没後 20 年を記念し、70 年にわたる画業を振りかえる。
第 17 回ながおかのこども作品展（中・小学校・保育園・幼稚園 協力）	12月2日 ～令和 6 年 1 月 28 日	市内の小・中学生・園児の絵画や工作など約 800 点を展示。
ふるさとのこどもたち展 （栃尾地域保育園・幼稚園 協力）	2月3日～25日	栃尾地域の園児の絵画・工作进行。

2 普及事業

- ① 造形講座（講師から専門的な技術を学ぶ：5 回）「陶芸講座」ほか
- ② 写真講座（連続講座全 6 回）（新規）
- ③ ワークショップ（誰でも気軽に参加し、美術に触れる機会を設ける）
「夏休み☆まいにち工作」「つきいち☆アート」（新規）ほか、随時開催予定
- ④ イベント（とちびまつり、展覧会関連イベント 他）